

知事のベトナム・シンガポール訪問結果について④

11月20日（月）

- 知事及び訪問団一行は、昨年度のトップセールスで本社を訪問し、今年5月に本県内に関連企業の拠点を設置したFPTコーポレーションが出資するFPT大学を視察するとともに、県内企業の持続的成長を支える高度外国人材の確保等に向けた連携強化を図るため関係者と協議しました。
- 産業労働観光部長をはじめとした一部の訪問団は、ベトナム初の工学専門大学として設立され、国内トップレベルの大学であるハノイ工科大学を訪れ、高度外国人材の本県への受入促進について意見交換を行いました。
- 知事及び議員等は計画投資省を訪問し、グエン・ティ・ビック・ゴック副大臣と会談を行うとともに、県内企業の同国全域における経済活動に対する支援に向け、計画投資省との間で覚書を締結しました。
- 首相府においては、チャン・ルウ・クアン副首相と会談を行い、一昨年のファム・ミン・チン首相の来県以降の本県とベトナムとの交流の経過について報告するとともに、県産いちごの輸出実現を含め、今後の経済交流や人材交流に向けた協力を依頼しました。
- 国会議事堂においては、チャン・クアン・フォン国会副議長と会談を行い、今般のトップセールスにおけるビンフック省での投資環境調査や計画投資省との覚書締結について報告するとともに、県内企業の今後の海外展開等に向けた支援を依頼しました。
- 観光班は、現地旅行会社向け観光情報説明会を開催し、オンラインで参加した市町とともに、本県の魅力的な観光資源のPRを行い、ツアー造成による本県への送客を依頼しました。
- 農政班は、農業団体とともに、梨「にっこり」を扱う大手輸入・販売事業者と今後の取引拡大に向けて情報交換を行いました。
- ハノイ市内のホテルにおいては、ベトナム政府やビンフック省、現地の公的機関、民間企業等から要人を招き、「ネットワーキングレセプション」を開催しました。知事が先頭に立って栃木県のPRをするとともに、現地の要人の方々と交流を深めることで、関係の構築・強化を図りました。

1 FPT大学視察

(1) 日 時 11月20日（月）9:00～11:30

(2) 場 所 FPT大学、FPT開発センター

(3) 相手側（計8名）

グエン・ベト・タン副学長 他7名

(4) 県 側（計20名）

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長、
福田国際経済課長 他14名

(5) 内 容

知事及び訪問団一行は、FPT大学を訪問し、タン副学長と会談しました。ITに強みを持つ同大学の取組や卒業生の就職先などについて説明を受け、高度外国人材の本県への受入促進等に向けた意見交換を行うとともに、大学構内やFPTソフトウェアの開発センター視察を実施しました。

タン副学長からは、「卒業生の海外就職先としては日本が一番多く、今後も人材交流などの面で連携していきたい。」との御発言をいただきました。



2 ハノイ工科大学視察

(1) 日 時 11月20日(月) 14:00～15:40

(2) 場 所 ハノイ工科大学

(3) 相手側 (計4名)

レー・ミン・ホアン 管理部長兼学長室長 他3名

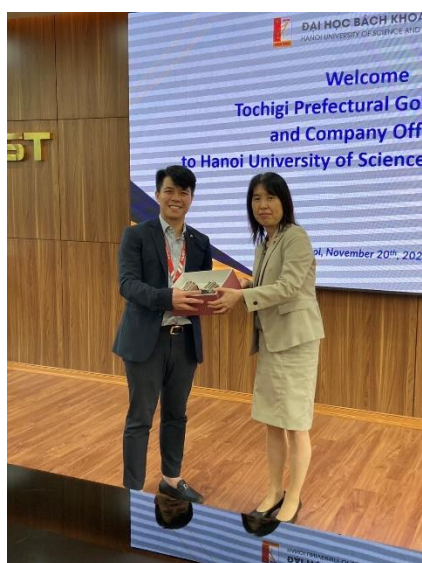
(4) 県 側 (計7名)

石井産業労働観光部長 他6名

(5) 内 容

産業労働観光部長をはじめとした一部の訪問団は、ハノイ工科大学を訪問し、ホアン管理部長と会談しました。同大学の取組や卒業生の就職先などについて説明を受け、県からは本県立地企業や県内大学などを紹介し、高度外国人材の本県への受入促進等に向けた意見交換を行うとともに、構内視察を実施しました。

ホアン部長からは、「日本との連携は学生の興味関心も非常に高く、学校間交流等を促進していきたい」との御発言をいただきました。



3 計画投資省グエン・ティ・ビック・ゴック副大臣との会談

(1) 日 時 11月20日(月) 14:00～15:00

(2) 場 所 計画投資省

(3) 相手側 (計8名)

グエン・ティ・ビック・ゴック 計画投資省副大臣 他7名

(4) 県 側 (計12名)

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、熊田農政部長、福田国際経済課長
白鳥経済流通課長 他5名

(5) 内 容

知事及び議員を中心とした訪問団は、計画投資省を訪問し、グエン・ティ・ビック・ゴック副大臣と会談を行いました。栃木県とベトナム双方の企業の投資促進等に向けた意見交換の後、昨年の訪問時にゴック副大臣から提案のあった「経済交流に関する覚書」を締結し、同国全域における本県企業への支援について約束いただきました。

ゴック副大臣からは、「栃木県は農業や産業、特に医療分野に強みがあると認識している。今後は、覚書の具体化に向けて検討を進めていきたい。計画投資省はベトナムの地方自治体と連携して栃木県をサポートしていく」との御発言がありました。



4 チャン・ルウ・クアン副首相との会談

(1) 日 時 11月20日(月) 17:15~17:45

(2) 場 所 首相府

(3) 相手側 (計3名)

チャン・ルウ・クアン副首相 他2名

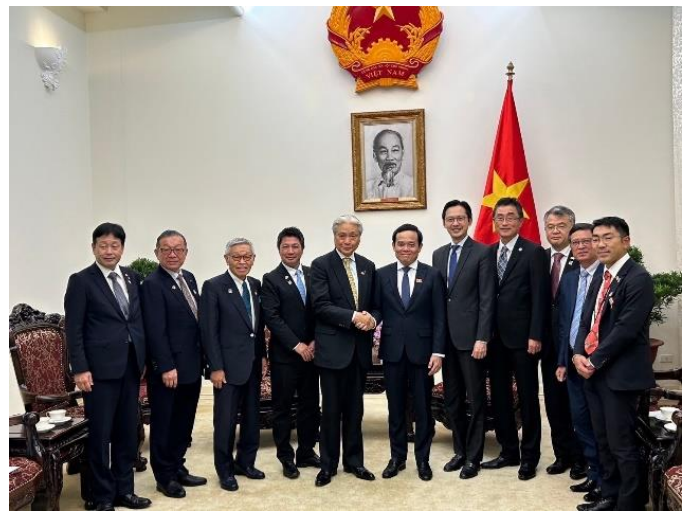
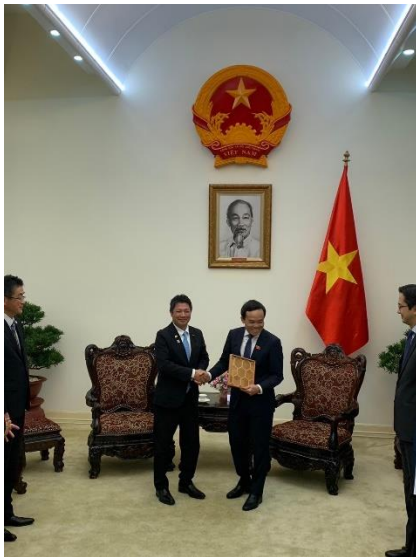
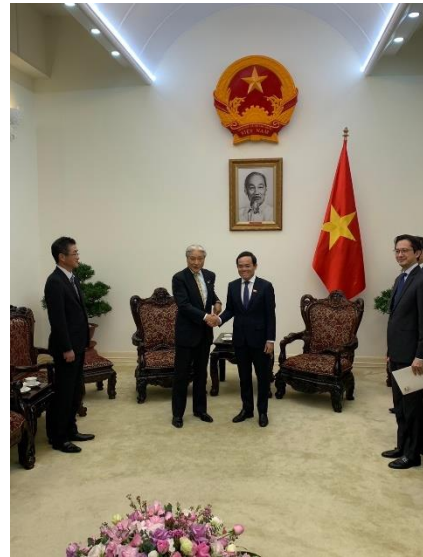
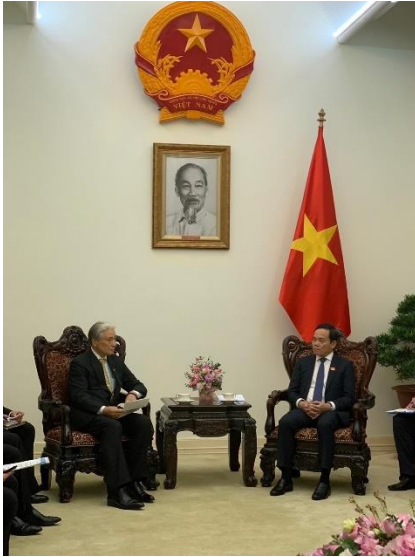
(4) 県 側 (計5名)

福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、福田国際経済課長

(5) 内 容

知事及び議員は、首相府においてクアン副首相と会談を行いました。知事から、一昨年のファム・ミン・チン首相来県以降の本県とベトナムとの交流について報告するとともに、県産いちごの輸出実現を含め、今後の経済交流や人材交流に向けた協力を依頼しました。

クアン副首相からは、「日本のいちごを食べたことがあるが、とても美味しかった。両国の関係が非常に良好である中、我々の間には多くのチャンスがあると思っており、今回の訪問に大変感謝している」との御発言がありました。



5 チャン・クアン・フォン国会副議長との会談

(1) 日 時 11月20日(月) 17:10～17:40

(2) 場 所 国会議事堂

(3) 相手側 (計8名)

チャン・クアン・フォン国会副議長 他7名

(4) 県 側 (計12名)

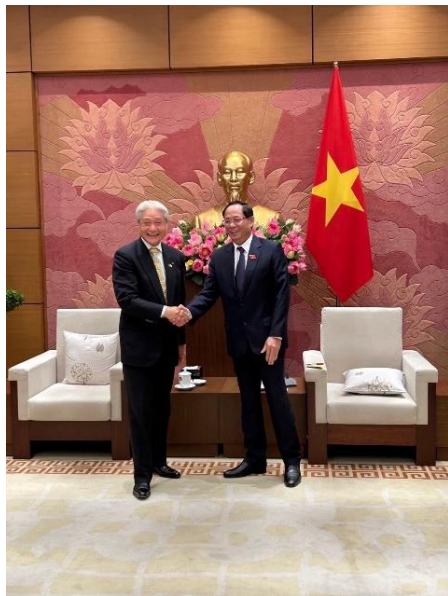
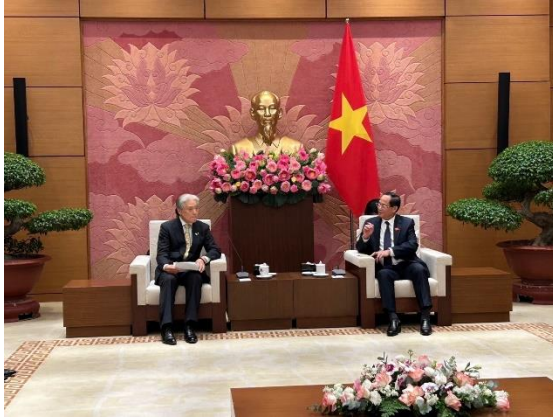
福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、熊田農政部長、福田国際経済課長
白鳥経済流通課長 他5名

(5) 内 容

知事及び訪問団一行は、国会議事堂においてフォン国会副議長と会談を行いました。知事から、今般のトップセールスにおけるビンフック省での投資環境調査や計画投資省との覚書締結について報告するとともに、県産いちごの輸出実現を含め、今後の県内企業の海外展開や人材交流等に向けた支援を依頼しました。

フォン国会副議長からは、「栃木県には大企業や医療分野でトップシェアを誇る中

小企業が立地しており、日本経済において重要な立ち位置にあると思っている。いちご生産量が50年以上日本一ということも高く評価したい。両国の地方間交流も活発に行われており、ビンフック省と栃木県の関係が模範的なものになることを期待している。政府間だけでなく、地方間の交流及び人的交流を推進していきたい」との御発言がありました。



6 観光情報説明会

(1) 日 時 11月20日(月) 10:30~12:00

(2) 場 所 デュパルク ハノイ

(3) 参加者 (計17社24名)

訪日旅行商品を造成している現地旅行会社

(4) 県 側 (計3名)

小池観光交流課長、観光交流課職員2名

(5) 内 容

観光班は、ベトナムからの本県を巡るツアーの造成を促進するため、ハノイ市内のホテルにおいて、現地旅行会社を対象とした観光情報説明会を開催しました。

説明会では、県の担当者から県全域の観光概要を説明した後、オンラインで複数の市町の担当者から各々の観光資源の魅力をPRし、多くのベトナム人旅行者の送客を依頼しました。

参加した現地旅行会社からは、「あまり知らなかった栃木県の観光を学ぶ良い機会となった」「大藤などの花の名所や温泉に特に興味を持った」「栃木県と近隣県を組み合わせた周遊ツアーを作りたい」といった声が聞かれました。



7 青果物バイヤー訪問

(1)日 時 11月20日(月) 9:00~10:15

(2)場 所 クレバーフルーツ (Klever Fruit T10, Time City 店及び 252Minh Khai 店)

(3)相手側 (1名)

K. L. E. V. E TRADING AND INVESTMENT JOINT STOCK COMPANY ハイ スワン グエン会長

(4)県 側 (計10名)

- ・熊田農政部長、白鳥経済流通課長 他
- ・菊地栃木県農業協同組合中央会長、中村全国農業協同組合連合会栃木県本部長 他

(5)内 容

農政班は、農業団体とともに、ベトナムにおいて56店舗のフルーツ店を展開する輸入・販売事業者 K. L. E. V. E TRADING AND INVESTMENT JOINT STOCK COMPANY の店舗を訪問し、グエン会長と梨「にっこり」の今後の取引拡大に向けて意見交換しました。

グエン会長からは、「にっこりのおいしさや甘さ、産地の情報などについて、他国産よりも優れた点を伝えながら販売することで高価格帯での販売が可能となっている。「本物の価値」を伝えるためにも、引き続き協力しあっていきたい」との発言があるなど、今後の取引拡大に向けた情報交換を行うことができました。

8 ネットワーキングレセプション

(1)日 時 11月20日(月) 19:00~20:30

(2)場 所 デュパルク ハノイ

(3)招待者 (計66名)

ベトナム政府、ビンフック省、現地の公的機関や民間企業等

(4)県 側 (計35名)

- ・福田知事、佐藤議長、木村議員、池田議員、石井産業労働観光部長、熊田農政部長、福田国際経済課長、小池観光交流課長、白鳥経済流通課長 他
- ・ジェトロ栃木貿易情報センター、民間事業者
- ・全国農業協同組合連合会栃木県本部等の農業関係団体

(5)内 容

知事が、ベトナム政府等、66名の招待者に向けて、本県の魅力をPRするとともに、栃木県農業協同組合中央会代表理事会長が栃木県産農産物に関するプレゼンテーションを行いました。

会場では、県産日本酒やとちぎ和牛のステーキ、にっこり、県産米「とちぎの星」のおにぎりを提供したほか、観光動画を放映、各種パンフレットを配布するなど、本県の魅力についてPRするとともに、関係の強化を図りました。

参加者からは、「ベトナムと栃木県の関係は、官民いずれにおいても確実に深化している」「栃木県の食材はどれもとてもおいしい」「提供された栃木県産の日本酒の香りが良く味もすばらしい。食事とのマリアージュを楽しみたい」などの声が聞かれました。

